

# 高1の重要性

# ①センター試験 50%以上が高1範囲

教科・科目	高1範囲
英語	50%以上
数ⅠA	100%
数ⅡB	高2範囲
国語	50%以上
理科	化学基礎 100% ※選択科目 生物基礎 100% ※選択科目
地歴・公民	世界史B 50% ※選択科目

## ②国公立大へ 3,000時間必要<sup>(試算)</sup>

高1からの積み上げが不可欠

### ●国公立大(文系)

教科	学習時間
英語	1,200時間
数学	1,000時間
国語	400時間
理科	200時間
地歴・公民	200時間

### ●国公立大(理系)

教科	学習時間
英語	1,000時間
数学	1,500時間
国語	200時間
理科	600時間
地歴・公民	100時間

# 難関国公立大(文系)への学習リスト

教科	高校3年間 学習リスト(例)
英語	速読英単語      アップグレード(文法・構文・熟語)  センター過去問    過去問      ※1日1長文      ※英作文添削
数学	青チャート  センター過去問    過去問
国語	古文単語集    漢文の基本ノート  センター過去問    過去問
日本史	日本史書き込み教科書    センター過去問    日本史論述問題集
倫理・政経	センター問題集    センター過去問
生物基礎 化学基礎	センター問題集                  センター過去問 センター問題集                  センター過去問

# 難関国公立大(理系)への学習リスト

教科	高校3年間 学習リスト(例)
英語	速読英単語      アップグレード(文法・構文・熟語)  センター過去問      過去問      ※1日1長文      ※英作文添削
数学	青チャート      1対1対応の演習  センター過去問      過去問
国語	古文単語集      漢文の基本ノート  センター過去問
物理	物理のエッセンス      難問題の系統とその解き方  過去問      センター過去問
化学	化学重要問題集  過去問      センター過去問
地理	センター地理問題集      センター過去問

# 高1入学直後(4月～5月)の

●英語 ⇒ 5文型・時制

●数学 ⇒ 2次関数

特に重要！

高1～高3のあらゆる内容に関連

# ③高1の成績は固定する

## ●全国模試(偏差値)

高1の上位  $\Rightarrow$  高3でも上位

高1の中位  $\Rightarrow$  高3でも中位

高1の下位  $\Rightarrow$  高3でも下位

# 合格者平均偏差値 高1⇒高2⇒高3

全統模試・サンプル調査

大学(学部)	高1	高2	高3
京大(工)	68	69	68
阪大(工)	66	65	64
神戸大(工)	60	62	59
大阪市立大(工)	59	58	58
大阪府立大(工)	64	65	62
和医大(医)	68	69	69
和歌山大(教育)総合	55	54	53



# 高1時点・合格者平均偏差値(文系)

全統模試 サンプル調査

大学	学部	学科	3教科	英語	数学	国語
京大	経済	経済経営	69.8	68.7	66.0	63.9
阪大	経済	経済	64.1	60.0	63.0	60.6
神戸大	経済	経済	61.7	58.9	59.5	59.0
大阪府立大	経済	経済	54.1	52.3	57.3	49.9
大阪市立大	経済	経済	59.8	56.8	59.0	57.4
和歌山大	経済	経済	54.3	53.8	53.5	52.6
和歌山大	教育	学校・文系	55.9	54.8	56.7	53.3
和歌山大	教育	総合教育	54.8	53.5	53.7	53.9

# 高1時点・合格者平均偏差値(理系)

全統模試 サンプル調査

大学	学部	学科	3教科	英語	数学	国語
京大	工	情報	68.3	65.2	68.5	62.8
阪大	基礎工	情報科学	64.3	60.0	64.7	60.8
神戸大	工	情報知能	61.4	58.4	64.0	57.9
大阪府立大	工	知能情報	63.9	62.2	62.3	61.6
大阪市立大	工	情報工	56.3	52.8	55.8	54.0
和歌山大	システム工	情報通信	55.5	51.6	56.0	54.4
和歌山大	教育	学校・理系	55.9	52.0	58.0	53.4
和医大	保健看護	保健看護	57.6	55.8	58.6	54.2

# 大学入試ランキング

偏差値	国公立大(理系)	国公立大(文系)	私立大
72.5	東大(理Ⅲ) 京大(医)		
70	阪大(医)		
67.5	東大(理Ⅰ) 大阪市立大(医)	東大(文Ⅱ) 京大(経済)	慶大(経済) 早大(政経)
65	京大(工) 和医大(医)		
62.5	大阪府立大(工)中期	阪大(経済)	
60	阪大(工)	神戸大(経済)	同志社大(商)
57.5	神戸大(工)	大阪市立大(経済)	関西学院大(商)
55	大阪市立大(工)		立命館大(経営) 関大(商)
52.5		和歌山大(経済)(教育)	
50	和歌山大(システム工)(教育)		

# 2016 大学合格者数

※現役＋浪人

	東大	京大	阪大	神戸大	大阪市立大	大阪府立大	和歌山大	和医大	同志社大	立命館大	関西大	関西学院大
智辯和歌山高	8	18	15	17	14	12	5	19	59	77	25	24
近附和歌山高	2	6	14	11	6	22	38	10	72	65	55	62
開智高	1	1	6	5	8	11	33	8	36	47	74	16
信愛高	0	0	2	2	3	9	13	4	11	4	23	34
桐蔭高	1	9	10	12	10	16	31	17	40	53	39	24
向陽高	0	2	5	1	6	8	49	9	25	25	63	30
田辺高	1	0	5	4	4	1	23	4	15	34	17	13

# 大学入試 科目・配点(例)①

	試験	英語	数学	国語	理科	地歴・公民	計	配点比率
京大 (工)	センター	50	※	50	※	100	200	20%
	2次	200	250	100	250		800	80%
	合計	250	250	150	250	100	1000	

	試験	英語	数学	国語	理科	地歴・公民	計	配点比率
和医大 (医)	センター	150	100	100	150	100	600	43%
	2次	200	250	小論文100	250		800	57%
	合計	350	350	200	400	100	1400	

# 大学入試 科目・配点(例)②

	試験	英語	数学	国語	理科	地歴・公民	計	配点比率
和 大 (教育) 文系	センター	200	200	200	100	200	900	69%
	2次	200		(200)		(200)	400	31%
	合計	<b>400</b>	<b>200</b>	<b>200 or400</b>	<b>100</b>	<b>200 or400</b>	<b>1300</b>	

	試験	英語	数学	国語	理科	地歴・公民	計	配点比率
和 大 (システム 工)	センター	200	200	200	400	200	1100	73%
	2次	200	200				400	27%
	合計	<b>400</b>	<b>400</b>	<b>200</b>	<b>400</b>	<b>200</b>	<b>1500</b>	

# センター試験 平均得点率

科目	2012	2013	2014	2015	2016
英語	62.1%	59.6%	59.4%	58.1%	56.2%
リスニング	49.1%	62.9%	66.3%	<b>70.8%</b>	61.6%
数ⅠA	<b>70.0%</b>	51.2%	62.1%	61.3%	55.3%
数ⅡB	51.2%	55.6%	53.9%	<b>39.3%</b>	<b>47.9%</b>
国語	59.0%	50.5%	<b>49.3%</b>	59.6%	64.7%
物理	68.0%	62.7%	61.6%	64.3%	61.7%
化学	65.1%	63.7%	69.4%	62.5%	54.5%
生物	64.0%	61.3%	53.3%	55.0%	63.6%
日本史	67.9%	62.1%	66.3%	62.0%	65.6%
世界史	60.9%	62.4%	68.4%	65.6%	67.3%
地理	62.1%	61.9%	69.7%	58.6%	60.1%

# センター試験 英語

2016		分類	配点
第1問		発音・アクセント	14
第2問	A	文法・語い	20
	B	整序英作	12
	C	文法 ※組み合わせ型	12
第3問	A	対話文完成	8
	B	不要文選択	15
	C	発言の趣旨読取	18
第4問	A	図表問題	20
	B	図表問題(広告)	15
第5問		長文読解(物語文)	30
第6問		長文読解(論説文)	36
		計	200

●80分で 4,000語

- ・速読力
- ・単語力

●読解問題 中心  
配点の約7割



# センター数ⅠA 出題テーマ(抜粋)

年度	数と式 他	2次関数	図形と計量	選択問題	選択問題
2016	1次不等式	連立2次不等式	正弦定理 余弦定理 三角形の面積	場合の数と確率	メネラウスの定理
2015	ヒストグラム 相関係数	グラフの平行移動 最大・最小 2次不等式	正弦定理 余弦定理	場合の数と確率	メネラウスの定理 方べきの定理 円に内接する四角形
2014	無理数の計算	グラフの平行移動 最大・最小	正弦定理 余弦定理 三角形の面積比	(必答問題) 場合の数と確率	※※
2013	無理数の計算	最大・最小	余弦定理 三平方の定理 三角形の面積	(必答問題) 場合の数と確率	※※
2012	不等式	最大・最小	正弦定理 余弦定理 方べきの定理	(必答問題) 場合の数と確率	※※

# センター数ⅡB 出題テーマ(抜粋)

年度	指数関数・対数関数・三角関数	微分法・積分法	ベクトル	数列
2016	指数対数のグラフ 対数関数のグラフ 三角関数の方程式	面積・関数の増減	空間ベクトル 内積の計算 面積	群数列
2015	指数の連立方程式 相加平均・相乗平均	微分係数 接線・面積・最小化	平面ベクトル 交点の位置ベクトル 面積比	漸化式 数列の和
2014	対数不等式	極値 接線の方程式 面積	空間ベクトル 空間座標 内積 三角すいの体積	階差数列 漸化式 数列の和
2013	連立指数方程式 3次方程式	極値 接線 面積	平面ベクトル 内積	二項間漸化式 数列の和 数学的帰納法
2012	対数不等式	共通接線 面積	空間ベクトル 内積 2直線の交点	和と一般項の関係 隣接2項間漸化式

# 大学入試 出題方針(例)

神戸大	出題方針 神戸大HPより要約
英語	基本的な語い・文法・構文の知識を用いて、 正確に英文を読み取る力・書く力 を試す。
数学	難問を排し 標準的な問題を旨とする。 正しい論証と 正確な計算力を 試す。
国語	広い文脈の中で把握する力、 「解答に盛り込むべき要素」 をいかにまとめられるかを試す。
化学 物理	基礎内容を十分に理解し、 その知識を問題解決に速やかに適応する力 を試す。

# 脳科学と学習法①

## ■ 復習が重要

記憶を決めるのは⇒ 脳内の『海馬』

＜海馬の判断基準＞

「重要な情報」 ＝ 「何度も使う情報」

⇒脳は 復習した情報だけを記憶する

# 脳科学と学習法②

## ■脳はアウトプットを重視

脳は 入力(インプット)より

出力(アウトプット)を重要視

⇒「何回も見る」より 「何回も解く」

# 脳科学と学習法③

## ■作業興奮

心理学者クレペリンが発見

「簡単な作業」 英単語書き写し・簡単な計算問題等

を続けると ⇒ ヤル気が出る現象

# 大学入試は 能力開発のチャンス

- 学力
- 情報力
- 集中力
- 自己管理能力
- 忍耐力

その他 様々な能力を開発できる！